

教科名	地歴	科目	日本史演習（特進）	単位	4単位
-----	----	----	-----------	----	-----

1. 教科書および副教材・参考書

『詳説日本史探究』（山川出版社）

『詳説日本史図録』（山川出版社）

『日本史用語集』（山川出版社）

2. 授業の目標および内容

高等学校2年次、3年次で学習した内容を問題演習によって復習する授業です。

日大基礎学力到達度テストを含め、難関国公立・私立大学入試問題に対応できる実力を養成するなど、各自のレベルアップを図ることを目標とします。そのためには基礎力を高めることが不可欠であり、歴史的語句のみを覚えるだけでなく、その背景にある事象、時代背景ならびに地域との関連性、国際環境などと関連させ総合的な学習に発展させることも目標にしています。

また、問題演習を通じて、探究の授業で扱いきれていない内容やより発展的な内容についても扱い、より深い理解と探究心を持たせられるよう授業を展開していきます。

3. 試験について

	1 学期		2 学期		3 学期
定期試験	一次 5 月	二次 7 月	一次 10 月	二次 12 月	なし
学力試験	第 1 回 6 月		第 2 回 9 月		

4. 内容・難易度について

① 定期試験：100点満点で出題。

問題演習中心の講義なので、教科書ページではかなりの広範囲になります。

レベルも基礎から応用まで多岐にわたります。

② 学力試験：100点満点（日本史選択と日本史演習でそれぞれ50点分）で出題。

問題のレベルとしては、中堅私立大学以上の入試問題のレベルを念頭に置いています。

5. 課題・補習について

適宜、必要に応じて行います。

6. 評価の視点

定期テストの点数を基本に、平常点（小テストの結果、宿題ならびに提出物、学力テストの結果、授業態度など）を含め、総合的に評価点を算出します。

授業計画

学期	単元	学習内容	備考
1	原始 古代 中世 近世	気候変動に伴う時代の変化 水稲耕作伝来に伴う時代の変化 ヤマト政権の成立と拡大・大陸とのかかわり 推古帳移行の中央集権国家建設 律令制とその内容 奈良時代の政権推移 律令制の土地政策と初期荘園の成立 桓武・嵯峨朝の律令再建策 藤原氏北家の発展と摂関政治期 律令体制崩壊と地方政治の転換 摂関政治の終焉と院政期の到来 封建制度の成立 執権政治の展開から得宗専制政治まで 室町幕府の成立・安定・動揺 中世の社会・経済史 中世の職制 統一政権誕生までの展開 豊臣政権と太閤検地	扱う事柄を頻出テーマに絞りつつ、極力満遍なく触れて総復習ができるよう配慮する。 授業時数の関係で飛ばす内容も出てくる可能性がある。
2	近世 近代	幕藩体制の成立とその構造 鎖国政策と四つの口 武断政治から文治政治への転換～正徳の治 享保の改革と田沼時代 寛政の改革・大御所時代・天保の改革 江戸時代の文化史比較 幕末の貿易 明治維新と政治刷新 明治初期の外交と征韓論・民権運動 松方財政 初期議会の展開 日清戦争と三国干渉・戦後経営と中国分割 明治時代の教育・思想 日露戦争とその後の外交 近代産業の発達 桂園時代と大正政変 WWI と日本の中国進出・ベルサイユ体制 デモクラシー思想の高まりと社会運動 政党政治の成立・「憲政の常道」 「憲政の常道」期の経済 「憲政の常道」期の内政・外交 軍部の台頭と「転向」 日中戦争と戦時統制・WWII と敗戦	扱う事柄を頻出テーマに絞りつつ、極力満遍なく触れて総復習ができるよう配慮する。 授業時数の関係で飛ばす内容も出てくる可能性がある。